

森林経営専門家派遣研修(作業効率と作業意欲の向上)の実施について

1 はじめに

ベテラン作業員の引退などにより急速に若返りが進み、経験の少ない作業員が日々の作業に追われ、課題を抱え続けている事業体も多いと思われます。

森林経営専門家派遣研修は、事業体が希望する研修内容に適した専門家を、県が仲介し講師に迎え行われます。今回は花巻市の(株)佐藤木材で実施しました。

2 研修の概要

- (1) 月日：令和5年11月16日(木)
- (2) 対象：(株)佐藤木材(社員12名)
- (3) 講師：釜石地方森林組合
高橋幸男理事兼参事
- (4) 希望する研修内容

- ① 作業効率を上げるためのチーム作り
- ② 作業員の意欲をいかに引き出すか

3 研修の内容

- (1) 参加者全員での簡単なゲーム

6人程度で輪を作り、フリスビーを人差指に載せ、落とさないように地面まで降ろす



- (2) 釜石地方森林組合の経営方針と数値目標の考え方、数値管理の手法の説明、質疑応答

- (3) 作業現場での作業員との意見交換

- (4) 経営者を対象とした意見交換



4 参加者の反応

ウォームアップを兼ねたゲームでは、各自の声出しでバランスを取り何とか着地に成功。

講師からの「さらに早く」との指令にも様々なアイデアが出され、リーダーの的確な指示もあり、更なるスピードアップに成功しました。参加者は和気あいあいとゲームに参加し、小さな成功体験の共有を楽しんでいる様子でした。

5 終わりに

今回の研修は参加者に様々な気づきを与えてくれました。また、的確なアドバイスを与えてくれる専門家とのつながりを持つという安心感も事業体に与えることができたと感じています。

現場に求められる作業の効率化は、ゲームを通じて参加者が体感したプロセスそのもので、それを実践できる職場内の環境作りが作業員の意欲の向上にもつながるということを再認識できたと思います。

これからも、地域の林業をけん引する事業体に寄り添いながら、適切な指導や支援を継続していきます。